



伏虎中便り No. 10

平成26年1月20日

(伏虎中便りは、中学校HPにも掲載しています。)

緊急地震速報受信警報システムが学校に設置

大きな地震があったとき、テレビやラジオからチャイム音とともに地震の発生を知らせるガイダンスが流れるのを聞いたことはありませんか。

この緊急地震速報を受信して学校内に流す警報システムが、和歌山市立の各学校に設置されることになりました。

まず、1月20日(月)～24日(金)の期間中、学校ごとに試験放送が行なわれます。(伏虎中学校は、1月21日(火)午後4時30分の予定)その後、2月1日(土)から実際に運用開始となります。

学校では、生徒がこのシステムについて理解し適切な行動がとれるように指導しますので、各ご家庭でもお知りおきください。



緊急地震速報受信警報システムについて

○どんな場合に作動するの？

→ 気象庁の緊急地震速報を受信した場合、及び、内蔵地震計により機器自ら地震波を検出した場合

○どんなに作動するの？

→ チャイム音と音声ガイダンスが校内のスピーカから流れます。

また、職員室と職員室前廊下の赤色回転灯が回ります。

○どんなガイダンスが流れるの？

→ 【気象庁の緊急地震速報を受信した場合】

♪NHKチャイム音♪ (1回または2回)

強い地震がきます。身の安全を確保してください。落下物に注意してください。

(揺れが収まるまで身を守ってください。落ち着いて行動してください。)

→ 【内蔵地震計により機器自ら地震波を検出した場合】

♪チャイム音♪

強い揺れを検出しました。

○チャイム音が聞こえたらどうしたらいいの？

→ ただちに避難行動をとります。

教室内では、机などの下に入り、その脚を持つ

教室外では、落下物や倒壊物から離れ、頭部を守り、身を低くする

揺れがおさまったら、指定の避難場所(伏虎中学校の場合は運動場)に移動する

※ 伏虎中学校では、火災や地震が発生した場合、運動場に避難することになっています。

※ 津波浸水は予想されていませんが、万一の場合は校舎3階の体育館に移動します。

※ 津波警報発令中は下校させません。警報解除後、保護者に直接引き渡します。